







セツキシマブ療法

【治療スケジュール】

以下のメニューのおくすりを1週間毎繰り返します。

← 1クール →

					第1日目	2～7日
	薬剤名	外観	液色	薬効	投与方法	点滴
①	ヘパリンシリンジ		無色	ルートの通りを確認します。	↓ 導通確認	お 休 み
②	ポラミン注 デカドロン注		無色	むかつき、吐き気及びおくすりの過敏症を抑えます。	↓ 15分・点滴	
③	生食注		無色	おくすりを洗い流します。	↓ 15分・点滴	
④	アービタックス注 [®] (セツキシマブ)		無色	細胞増殖を抑えます。	↓ 1～2時間・点滴	
⑤	生食注		無色	おくすりを洗い流します。	↓ 30～60分・点滴	
⑥	ヘパリンシリンジ		無色	ルートの通りを確認します。	↓ 導通確認	

※お薬の投与速度・投与間隔が変わることがあります。

※また、症状に応じてお薬を変更・追加・削除することがあります。

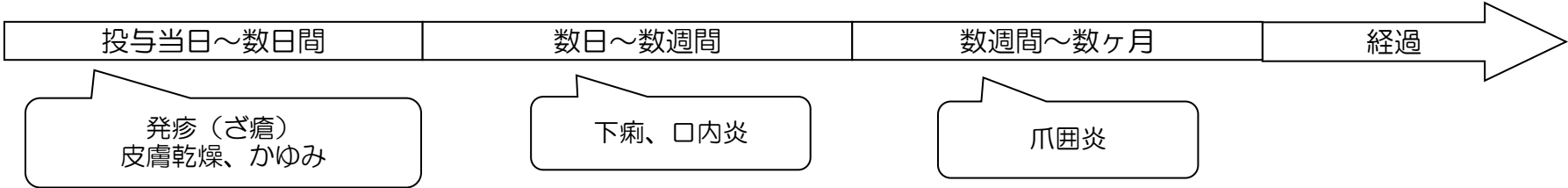
【注意事項】

点滴中は安静にし、注射の針を刺している部分が動かないように心掛けてください。お薬が皮膚に漏れると、針を刺している部分に違和感や痛み、腫れ、赤み等が現れることがあります。このような症状がありましたら速やかにお知らせください。また、このような症状は点滴終了後や、しばらくたってから起こることがありますのでご注意ください。

抗アレルギー薬を含むので眠気やふらつき、転倒にご注意ください。
点滴日のお車の運転はお控えください。

【副作用と発現時期】

ここにはあくまで一般的に予想される副作用が、いつごろ現れるかをお示ししています。
これらの症状が必ず起こるということではありません。発現頻度・程度・時期には個人差があります。
また、これら以外の副作用が現れることもありますので、症状が現れた時はお知らせください。



【注意が必要な副作用】

次に示すような副作用が報告されています。下記の症状が現れた時は医師または薬剤師へお知らせください。

- 過敏症 : ★呼吸困難、じん麻疹、眼および口の周囲の腫れ、冷汗、頻脈
- 皮膚障害 : ★にきび、あかざれ、爪の変形
- 消化器症状 : ★突然の激しい腹痛、背部痛、重度の下痢、脱水症状、もたれ、胸やけ、吐き気、嘔吐、食欲不振
- 心障害 : ★呼吸困難、足などのむくみ、咳の増加、胸痛、みぞおちや頸部の締付け、圧迫感、冷汗
- 肝障害 : ★全身倦怠感、食欲不振、疲れやすい、腹部不快感、黄疸(皮膚や眼などが黄色くなる)
- 肺障害 : ★胸痛、意識障害、呼吸困難、(空)咳、発汗、発熱、ピンク色の痰がでる、尿量減少、むくみ
- 下痢・脱水 : ★口の渇き、手足のふるえ、過呼吸、重度の下痢、意識障害(時に昏睡)
- 出血 : ★口から血を吐く、血便、鼻血や歯肉、膣からの出血

連絡先 大津赤十字病院
Tel 077-522-4131

平日8:30 ~ 17:00 受診されている診療科
平日17:00 ~ 翌8:30 及び 休日 救急外来